

大分県と和歌山県の養鶏場で、**国内 20、21 例目となる高病原性鳥インフルエンザ（疑似患畜）が発生**しました。今回の発生は、両県での初発生となります

	20 例目		21 例目
発生農場 の概要	農場所在地 大分県佐伯市		和歌山県紀の川市
	飼養羽数 肉用鶏 約 1 万 4 千羽	疫学関連農場 ① 肉用鶏 約 2 万 4 千羽 ② 肉用鶏 約 1 万 8 千羽	飼養羽数 採卵鶏 約 6 万 7 千羽
経 緯	12/9 死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、立入し簡易検査陽性を確認。 12/10 遺伝子検査により H5 亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認 疫学関連が確認された佐伯市の 2 農場についても疑似患畜であると確認		12/9 死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、立入し簡易検査陽性を確認 12/10 遺伝子検査により H5 亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜

~~~~非常に危険な状況です~~~~

**今一度、以下の対策を点検し、鳥インフルエンザウイルスの農場への侵入を防ぎましょう！！**

- 1 衛生管理区域に立入る者の手指消毒
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- 7 ねずみ及び害虫の駆除



大分県・和歌山県で国内 20・21 例目発生！

**飼養家さんに異常を認めたら、**

**すぐに家畜保健衛生所に連絡してください！**

最上家畜保健衛生所 TEL：0 2 3 3 - **29-1357**

(休日・夜間も対応)